

科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学 DP	学科 DP	学習成果
居住環境特別演習	小野寺 一成	演習	4		1, 2, 3, 4	3, 4	1, 2, 3, 4
授業概要 授業目的	まちづくり及び都市計画に関するテーマについてグループ等で研究を行い、研究過程で調査、課題抽出、解決方法、考察等の検討、研究報告のとりまとめ、表現の方法等を体系的に学び、最終的にまちづくり及び都市計画について理解を深め考察することを狙いとしている。						
到達目標	調査や視察等を通じ机上では得られない社会的な課題を実感し、これに対する自らの考えをまとめ、発表、プレゼンテーション力を身につけることを目標としている。						
回	学習内容	回	学習内容				
1	講義内容、講義スケジュール等	16	夏休み課題図書 of 発表				
2	卒業研究テーマ案の検討	17	夏休み課題図書 of 発表と質疑				
3	輪講 1 : わかりやすい都市計画の書籍 1, 2 章	18	卒業研究構成レジメ作成				
4	輪講 2 : わかりやすい都市計画の書籍 3, 4, 5 章	19	卒業研究構成レジメ修正				
5	津市一身田寺内町の視察	20	周辺都市等への都市計画ゼミ視察				
6	輪講 3 : やさしい都市デザインの書籍 1, 2 章	21	卒業論文・計画・設計の検討				
7	輪講 4 : やさしい都市デザインの書籍 3, 4 章	22	卒業論文・計画・設計の内容検討と修正				
8	津城及び旧伊勢街道の視察	23	卒業論文・計画・設計テーマ				
9	輪講 5 : やさしい都市デザインの書籍 5, 6 章	24	卒業論文・計画・設計コンセプト				
10	輪講 6 : やさしい都市デザインの書籍 7, 8 章	25	卒業論文・計画・設計エスキス				
11	近隣城下町等の視察	26	卒業研究中間発表 (前半)				
12	輪講 7 : やさしい都市デザインの書籍 9, 10 章	27	卒業研究中間発表 (後半)				
13	輪講 8 : やさしい都市デザインの書籍 11, 12 章	28	卒業研究発表会に向け取り纏め準備				
14	卒業研究テーマの検討	29	卒業研究発表会に向けた取り纏め練習				
15	卒業研究テーマの決定	30	卒業研究都市計画研究室発表				
予習内容 復習内容	予習：前期は輪講書籍を事前に理解し、後期は発表資料を理解して発表できるようにしておくこと。 復習：毎回のゼミ配布資料を復習するとともに、解説した重要なキーワードを理解しておくこと。						
教科書	随時配布または紹介、調査過程で資料・データを入手。						
成績評価	ゼミ出席時の報告や発表 (50%)、最終成果 (卒業論文又は計画及び設計 50%) をあわせて評価。 1/3 を超えて欠席した場合は評価の対象外、遅刻 3 回で 1 回の欠席とみなす。						
実務経験	都市計画事務所に勤務し、市町村総合計画、都市計画マスタープラン、住環境整備計画、地区計画、公営住宅統廃合計画などを策定したほか、住環境整備事業や公営住宅建替事業等に参画。授業では、これらの実務経験を活かした実践的な調査研究、計画・設計力の養成に努める。						
その他 特記事項	ゼミは輪講や調査報告等を議論形式で進めるため、その準備としてゼミ時間以外での自主的な調査等の取り組みが大切。都市計画関係の講義を受講していることが望ましい。 ゼミ時間以外での調査などに参加する場合があることも前提としておいてほしい。						